

画像診断ワークステーション賃貸借契約仕様書

1. 品目及び台数 画像診断ワークステーション 1台
2. 賃貸借期間 令和5年3月1日から令和10年2月29日までの60カ月
地方自治法第234条の3（長期継続契約とする）
3. 納入期限 令和5年2月28日
4. 設置場所 佐野市国民健康保険飛駒診療所（佐野市飛駒町1190番地）
5. 物件の規格
 - (1) 画像診断ワークステーション
富士画像診断ワークステーションC@RNACORE（CC-WS674）又は、
同等品
 - ・ PC（HDD2TB以上）
 - ・ PCモニター（24インチ以上ワイド）
 - ・ バックアップNAS
 - ・ 無停電電源装置
 - ・ 設置及び接続に必要なもの一式
コンソール用電源タップ、HUB、LANケーブル、リモートルーター、
骨塩定量測定キット
6. 機器構成及び性能
 - ・ 既存の画像読取ユニットFCR PRIMA（CR-IR 391RU型）とネットワークで接続され、患者属性情報の入力や、撮影メニューを選択することにより、CR画像はプリセットされている画像処理パラメータを自動的に設定できる機能を有すること。
 - ・ 既存の画像読取ユニット「FCR PRIMA（CR-IR 391RU）から伝送された画像データをハードディスクへ自動的に保存する機能を有すること。
 - ・ 表示ディスプレイは、カラーTFT液晶パネルを採用していること。
 - ・ モニターの解像度は、1920（横）×1200（縦）pixel以上であること。
 - ・ ハードディスク内から特定画像を選択し、その画像をディスプレイへ表示できること。
 - ・ 表示した画像に対するパラメータ変更/拡大表示/計測などの各種処理ができること。
 - ・ デフォルトで設定される画像処理以外に、各部位の確認に最適な画像処理パラメータがデフォルトで用意されており、それらを一括して簡易に変更や追加できること。
 - ・ 画像処理機能として、階調処理、周波数処理、ダイナミックレンジ圧縮処理、

グリッド除去処理を有すること。

- 画像処理を任意のテンキーに割り当ててできること。
- D I P法による骨塩定量測定に対応し、デジタルデータから直接骨塩量を測定できること。
- D I P法による骨塩定量測定の際に、Y A M値を自動で判定して結果を表示することができること。
- 過去の計測結果データを時系列にグラフ化した計測結果レポートを作成できること。
- 病院紹介時に検査画像をP D I形式にて、C D-Rへ出力できること。
- 画像データのバックアップをN A Sに自動的にとれること。
- 過去画像データの移行が可能であること。
- レセプトコンピュータ又は、電子カルテから患者情報を取得できる機能を有すること。
-

7. その他

- (1) 新品とすること。(保証期間は、賃貸借開始後1年間とし、故障時の無償対応費用を含むこと。)
- (2) 既存の富士画像診断ワークステーションC@RNACORE WS674の過去画像データコンバート費用を含むこと。
- (3) 既存の電子カルテシステムMEDICOM-HRfとの連携及び電子カルテ側の作業費用を含めること。
- (4) 賃貸借期間終了後は、返却又は、再リースの契約を別途行うものとする。
なお、返却の場合は、機器の解体、搬出及び廃棄等に係るすべての費用は、受注者側にて負担すること。